

グアム日本人会ニュース

JAPAN CLUB OF GUAM

ホームページ <http://www.jpncclubguam.org/>

会長就任のご挨拶

日本人会会長 高木 秀暢

私、2003年度に引き続き今年度もグアム日本人会の会長として会の運営をやらせていただく事になりました。昨年度「若い理事の皆さんを中心に、時代に合った日本人会を作ろう」との改革路線で走りました。まずは、日本企業と現地とのコミュニケーションの開始。7月24日に商工部設立を開催、グアム島知事をはじめ、国際色豊かな総勢107名の参加があり、より多くの皆さんに日本人会を紹介する事が出来ました。青年部主催の秋祭りに関しましては、初めての試みとして、「自分で考えた自分のブースを売る」これに参加いただいた企業は21店舗でした。又今回初めて、現地の高校生がお祭りに参加してくれました。警察署の発表では17,000人の人出があり、大成功に終わりました。教育部、学校理事会は将来の子供達のために「日本人学校を他のローカルの私立校に負けない学



校にしよう」をテーマに、学校改革に取り組んでいます。

文化部は11月のハロウィンパーティーに300名の参加がありました。2004年度、2月に行われたアート・アンド・クラフトフェアには総領事館にご協力を頂き、現地の人達に日本文化を紹介しました。

さて今年度は、「積極的に会員が日本人会の行事に参加したり、日本人会の理事になってもらうにはどうしたら良いか？」このテーマに取り組んでいきたいと考えております。今年度から日本人会の理事、監事の定員が22名となりました。応援団を増やして頂いたことを感謝し、新理事、新監事、学校理事会、各委員、学校の先生方、日本人会、学校の両事務局の皆さんと一丸となり、日本人会員のためのより良い日本人会を目指し努力します。なにとぞ皆様のご協力、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



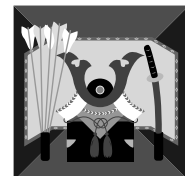
2004年度 新理事のご紹介



後列3段目左より
野口雄充、勝俣寛、比嘉勉、伊藤みゆき、田村勝、八尋浩史、川内康則

後列2段目左より
亀井俊士満、松浦宏美、ハモンド裕子、フリーデンフェルズ薫、前田裕子、下神隆、山下周彦

前列左より
鳥井義惟、大久保恵子、松山久、高木秀暢、中嶋則夫、大西英昭、峰岸睦子



第33回日本人会定時総会議事録

日時: 2004年度4月29日 19:00~21:00
 場所: オンワード・ビーチ・リゾート 宴会場

1. 開会宣言
2. 議長選出
 推薦により、日本人学校総支配人、陣内氏が選出された。
3. 総会成立宣言

法人	109社	1339票
個人	180名	180票
持票数合計		1519票
委任状を含めた出席数		1125票

グアム日本人会、会則第7条第3項に従い、総会の設立が宣言された。
4. 名誉会長挨拶 入山総領事

昨年グアムに着任し、歴史と伝統のある日本人会の名誉会長として一年が経過しました。まず、この一年間日本人会の運営に当たってこられた高木会長を始め理事、監事の方々には、ご自身の企業等の経営の傍ら日本人会におけるそれぞれの任務を献身的にこなされたことに対し、この場をお借りして改めて厚くお礼を申し上げます。本日の総会を以ってその任を離れる理事、監事の方々におかれは、日本人会の運営にご尽力いただき本当に有り難うございました。引き続き日本人会の運営に対して辛口のアドバイスをいただき日本人会の発展のためにご協力をお願いして止みません。また、新たに理事、監事に就任される方には、ご苦労も多いかと思いますが、宜しくお願いします。

次に、「グアム日本人会ニュース」は、日本人会の各部の活動の状況が具にわかるだけでなく、グアムにお住まいの在留邦人の方々のご活躍振りや会員の知られざる素顔にも迫る工夫を凝らしたコラム等毎月楽しく読ませていただいておりますが、発行期限のある出版物の編集に携わる多くの方々のご苦勞に、感謝の気持ちと賞賛の拍手を送りたいと思います。

日本人会の活動は、どれをとっても素晴らしいものであり、その陰には、関係者のご理解があってこそなされたものと痛感しております。特に、現地メディアでも取り上げられましたが、TUMON湾ビーチでの「おはようウォーキング」の機会を捉えたクリーン作戦等現地社会に密着したボランティア活動、或いは日本からのスポーツ関係者の強化宿泊、例えば、読売ジャイアンツのキャンプの際の協力的な地道な支援に積極的に取り組まれている姿勢に心を打たれるものがありました。更に、「秋祭り」や「アート&クラフト・フェア」の大成功は、この一年間の強い印象ですが、領事団関係者の間でも「日本のコミュニティーは、一つに纏まって素晴らしいことを成し遂げた。我々のコミュニティーは、一つに纏まることはなかなか難しい。」と「秋祭り」を觀た各国総領事から賞賛の言葉をいただきました。「アート&クラフト・フェア」では、会場全体が「日本文化」一色に包まれ、地元メディアも長い時間をかけて会場内の取材を続けていたことからインパクトの大きさを推し量ることが出来るものでした。

私は、この一年間にグアムの各界で活躍されている数多くの方々や日本人会会員の皆様とも話合いの場を持つと同時に、様々な行事にも参加してグアムについて多くを学び、意見交換することが出来、今後の総領事館運営のためにこれ以上ない人的関係の構築と知識を吸収する機会を得ました。今後、日本とグアムの友好と発展に貢献するための道筋が見えてきた感じがしています。

最後になりましたが、日本人会の更なる発展と会員皆様方のご健康をお祈りしてご挨拶に代えさせていただきます。

5. 2003年度活動報告 高木会長総括報告

2003年度の日本人会は、15名の理事、2名の監事の計17名、そのうち新任が8名でスタートいたしました。3月末現在の日本人会法人数 109社、個人会員180名、2002年度8月に比較し、法人会員6社、個人会員20名が増えました。まずはうれしい報告です。本年度の活動報告についての詳細は、各部の部長から報告を頂く事とし、ここでは全体の流れをご報告申し上げます。

商工部

商工部野口部長を中心に、鈴木、松浦両副部長、若さと情熱で各種事業が行われました。商工部の設立目的は過去の行事は日本人会員の相互の親睦が主体でしたが、日本人会の法人会員にもっと会員としてのメリットを与えようとの主旨で、1)法人に現地コミュニティとの親睦の機会を作る。2)法人が必要としているような勉強会を行う。3)新しくグアムに進出した法人会員を紹介する。などです。7月24日に商工部設立パーティーを開催、107名の参加がありました。グアム島知事、GVBのトップの皆さん、中国人会、韓国会、フィリピン人会会長、副会長の参加があり皆さんに日本人会を紹介しました。

教育部

中嶋教育部長、八尋副部長を中心とする教育に対する真剣な姿勢と努力、学校理事会のボランティアの皆さんの協力で、父兄、教員、領事館との教育問題に対するお互いのコミュニケーションが良くなり、改革への次のスツプに大きく前進しました。又、学校経営に関しても過去の危機的な状況から少しずつ脱皮しつつあると認識をしています。

青年部

11月29日に開催されました秋祭りには、17,000人の人出があったと警察署の報告でした。この大成功は、川内青年部長、山下副部長、松浦理事を中心とする、全理事と秋祭り準備委員の皆さんの頭の下がる6ヶ月間の奮闘の結果であった事をご報告いたします。さて今回の秋祭りの大きな特徴は、「秋祭りを今後もっと大きなイベントにする為にはいかにすれば良いか?会員の皆さんが直接祭りに参加する方法はないか?」がテーマでした。まず、最初の試みとしてブース売りを実施いたしました。又今回はじめて、GVBからお祭りが日本人の観光客誘致に協力しているとの主旨で5,000ドルの寄付を頂きました。その他、現地の高校生のお祭り行事への参加もあり、今後はローカルの人達が遊びに来るだけでなく、行事に直接参加する時代も来ている感じを受けました。

文化部

ウッドレー部長と小瀧副部長、山下副部長、井上理事、又ボランティアの皆さんの協力で沢山の行事を行いました。特に明記する行事として、300名以上の参加者を見た11月のハロウィーンパーティーがあります。今回初めて、日本語を勉強している現地校の学生も仮装に参加しました。今後はこの行事も日本人式のハロウィーンパーティーを現地に紹介し、現地との交流に貢献すると予想されます。課題はボランティア活動をしていただける皆様の若返り策をいかにするかです。更に今年2月に行われたアート・アンド・クラフトフェア、総領事館の協力を頂いて、日本文化を紹介しました。今年の来訪者は700名でした、これも将来沢山の現地の方が来られる日本文化紹介の大きな行事になると予想されます。

渉外広報部

松山部長と井上副部長を中心に下神理事、ウッドレー理事、事務局、ボランティアの編集委員が毎月1回編集会議に集まり、年12回の日本人会ニュースの発行にご尽力頂きました。日本人会ニュースは日本人会の顔であり、今後の日本人会発展に重要なバックアップの役目を果たすと思います。

総務部

浦木部長の退任のあと、下神副部長が業務を引き継いでいます。日本人会グループ健康保険の加入者は現在22名、日本人会の名簿の作成、日本人事務局業務活動の支援、図書管理、新年祝賀会、総会の進行係りと緑の下の力持ちです。

会計部

橋爪会計部長、織田監事の帰国後、八尋会計副部長とハモンド監事の両名が日本人会の会計を取り計らっております。最後となりますが、今年の2月1日から1週間、12年ぶりに、巨人軍がグアムキャンプをはりました。巨人軍のグアム誘致のため、川内青年部部長の一方ならぬ苦勞があった事をご報告申し上げ、活動報告とさせていただきます。

教育部

中嶋教育部長

本年度教育部は、部長 中嶋、副部長 八尋で担当させて頂いた。前年度からの引継ぎ懸案事項としては、

1. 日本人学校定款及び細則の整備
 2. 日本人学校職員就業規則の整備
 3. 英語カリキュラムの整備及び教科書選定
 4. 理事会体制の再整備
 5. 現地採用教職員給与制度の整備
- などが上げられた。また、2003年度の教育部の目標としては、
1. 父兄とのコミュニケーション確立
 2. 教職員とのコミュニケーションの確立
 3. 日本人会と学校の関係明確化
 4. 懸案事項の解決
 5. 学校財務基盤の強化
- などが上げられる。

当初毎週開催されていた学校理事会だったが、ボランティアとしての活動には限界がある事から、毎週を隔週に、最終的には月1度の理事会開催に移行できればとの思いで始まっている。5月から活動し、3ヶ月過ぎて学校の動きの少ない8月に入りようやく隔週開催となり現在に至っている。全ての懸案事項の解決、全ての目標の達成とはならなかったが、ほぼ8割方は目途がついたものと思う。肝心の学校財務基盤の強化については、残念ながら本件に関しては未だ志半ばの感を拭い切れない。2004年度予算作成に当たり数字の検証を行なったが、日本人学校で50名、補習授業校で100名の生徒・児童数の確保が安定化の目安となるようである。

学校運営は本来受益者負担が原則だが、日本人会発足の理念に基づき、来年度以降も日本人会としては日本人学校運営の為に会費として集めさせて頂いたものの一部を、運営費用の一部として寄付していく事が必要であり、改めて皆さんのご理解とご支援をお願いする次第である。



商工部

野口商工部長

今年度からスタートした商工部は、個人の方は勿論、法人もしくは企業人にも役に立つようなセミナー等の知識向上など涵養活動を行なう事(対会員内部間の活動)または、日本人会員間のみならず、グアムの地域社会との交流や貢献にまで活動範囲を広げる事(対外部への活動)を目的に活動してきた。まず、7月24日、オンワード・ビーチ・リゾートにて商工部の設立パーティーを行なった。この主旨は商工部の発足の意義やその活動内容を理解して頂く事、並びに法人会員間の親睦や情報交換の場を提供する事であった。皆様のご協力により120名のご参加を賜わり、来賓として入山日本国総領事をはじめカマチョグアム知事や中国人会、韓国人会、フィリピン人会の代表の皆様にもご出席頂いた。当初の目的は十分達成できたものと感謝申し上げる。

実際の活動に関しては、まず各種セミナーを実施した。商工部らしく「新しくビジネスを始める人の為のセミナー」や「エグゼクティブ・ビジネスセミナー」、個人会員にも好評だった「コンピューターセミナー」や仕事現場でも役に立つ「カスタマーサービスの再構築のためのセミナー」などを実施し、いずれも大変好評を博す事が出来た。その他の活動として、11月13日メイク・ア・ウィッシュ基金に賛同して、渡辺貞夫氏のコンサートのチケット販売協力。2月6日、名古屋大学教授陣による経済講演会への協賛。3月14日、家族で参加できるスポーツということで親睦ボーリング大会の実施などを行なって来た。商工部は今後も皆様にご意見を賜りながら活動を続けていく所存である。宜しくお願い申し上げます。

文化部

ウッドレー文化部長

婦人部と文化厚生部が合体した第一年月は、男性理事を加え、男女気軽に参加できる文化部活動を目標に活動を開始した。一方、地域社会のご婦人方との交流を維持してゆくため、Japan Women's Clubを存続させた。また、お勤めの方や学生たちが参加出来るクラスの開催時間、年齢に応じたクラスやサークルの増強を考慮し、連絡網の拡大と学びのある楽しい生活づくりの充実を図った。

長年継続されている子連れ手芸教室、「パバイヤ倶楽部」「盆踊りサークル」水曜の朝の「テニスサークル」がある。このほか、昨年から定期的に開催されているクラスには、隔週水曜夕方開催の「ビーズジュエリー」と「クロスステッチ」のクラス、月曜と木曜の夜に開催されている「ヨガ」、金曜日の夜の「日本舞踊」がある。

今年新発足したサークル活動では、胎児から4歳児までの母親を対象にした「Peek-a-Boo」がある。育児に不安を抱きながら外国の地で子育てをする若い母親のために6月にスタートしたもので、大好評。すっかり意気投合した母親たちが、一月からは自分たちが学ぶ「American Social Club」を結成、週一回、アメリカ人の女性講師のお宅にお邪魔して、英会話や料理、アメリカの生活、習慣を勉強している。他に、「趣味の会」、「絵画教室」、「子供のための日舞のクラス」などがある。単発では、11回にわたる「フラワーアレンジメント」の他、「クリスマス・テーブルセンター飾り」、「書道」のクラスを開催した。

これらのクラスの参加者が地域社会で開催される諸行事に積極的に参加してくれた。

- ・4月26日、「国際親善バスケットボール大会」の応援(日舞、盆踊り)。
- ・5月4日、Guam Council Women's Clubs チャリティーランチ(日舞)
- ・5月24日、米軍主催「アジア・太平洋地区民族文化継承月間」晩餐会(日舞、盆踊り、フラダンス)
- ・11月4日、Guam Council of Women's Clubs開催のホリデーバザー(趣味の会、パバイヤ倶楽部)
- ・12月11日、フラレセンター・チャリティーバザー(趣味の会)
- ・2月1日〜7日、巨人軍キャンプ、プレス・ルームのボランティア文化部となり、新しく加わった文化活動としては、
- ・7月4日、「白根市大風上げチーム」による凧制作と大風上げ大会の参加者募集。
- ・9月15日より、バリ島テロ被害者のためのチャリティーで来島したカルロ・パリ氏のピアノコンサートの告知。
- ・1月27日より開催されたKAHA Arts & Culture Gallery主催の第1回International Art Exhibitの日本人アーティスト募集と展示コーディネート。
- 文化部主催イベント。
- ・男女が気軽に参加できる行事の第一弾として、8月30日(土)「Mr. Okuのやさしいワイン教室」を開催。定員の40名を超える参加者を見た。参加者には超特価でワインも販売され、収益金の一部を日本人会に寄付。
- ・「親子で楽しむハロウィーン・パーティー」を10月25日(日)、夜7時よりパレスホテルにて開催。文化部員の手で不気味に装飾された会場は予想を大幅に超える300名以上の参加者で超満員となった。そのうち仮装コンテスト参加者は149名、パンキン・カービング・コンテスト参加者は23名。このパーティには日本語を学ぶローカルの学生たちも招待し、地域社会との交流を図った。
- ・2月29日、第6回アート&クラフト・フェアをリーフホテルの18階全フロアを使って開催。会場を手工芸展示即売、ミニバザー、アートギャラリーの3部屋に分け、「七夕」をテーマに会場を笹で飾り、出展者は着物姿で日本の夏の情緒をかもし出した。総領事館の文化広報部の出展、茶の湯のほか、押し絵、和紙細工、折り紙、書道、木目込み人形など、日本独特の文化手工芸の展示や即売がローカル客に大好評、5時間の開催時間中に、700名を超える来場者が詰め掛けた。収益の500ドルを「ジャパンボール」に寄贈。今年には総領事館から多大なご支援を賜った。



渉外広報部

松山渉外広報部長

渉外広報部では親しみやすく読みやすい「日本人会ニュース」をお届けするべくボランティアの編集委員の皆さんに多大なご協力をいただきながら一年間活動してきた。日本人会の活動報告だけではなく、皆さまの身近な事柄をなるべく取り上げていく努力をしてきたつもりであるが如何であったでしょうか。

また日本人会ホームページについてはコンテンツの充実、定期的な更新の実施等の維持管理について積極的に取り組んできた。

また、懸案であった30周年記念写真集については前期から足かけ2年間ご努力いただいた編集委員の皆さまのおかげにて昨年9月に無事発行し、皆さまにお届けすることができた事をご報告申し上げます。

渉外面では秋祭り関連の許認可申請を青年部/秋祭り実行委員会と協力し何とか無事、認可取得を果たし秋祭り成功に貢献できた。

以上の活動は日本人会事務局員、また編集を積極的にサポートしていただいた皆さまが多大な時間を割いてご協力いただいた賜物であり、この場をかりてお礼申し上げます。また今後一層の充実した活動としていくため、より多くの方々にご参加いただければと思っています。

青年部

川内青年部長

青年部担当理事は5名、副部長山下理事、鈴木理事、松浦理事、下神理事、川内が部長を務めさせて頂いた。活動内容は7月13日おはようウォーキングと11月29日秋祭りの2点である。

おはようウォーキング

参加人数:75名 経費:250ドル 寄付金:100ドル
合計支出金額:150ドル 一人当たり:2ドル

ウエスティンホテルのご協力とJGTAから100ドルの寄付金を頂いた。約2時間半のビーチ清掃でゴミ袋約30個を回収した後に、ウエスティンホテル前のビーチサイドでバーベキューの朝食を取りながら会員の皆様と交流を深めた。反省会の際に皆様からのご意見として次のご意見が出た。

- 1:朝食をつけなくてもドリンクだけで良いのではないかな。
- 2:清掃はビーチ側だけではなくホテルロード側も行ってはどうかな。
- 3:地元の新聞社やメディアの取材を取り入れる。

秋祭り

会場入場者人数:1万7千人(Guam警察発表)
収入:\$134,528.05 支出:\$128,217.52 差額:\$6,310.53
各会員の皆様を始め Guam 政府のご協力のもと、当日は天候にも恵まれ事故、怪我も無く無事に終わる事が出来た。GVB他、会員の皆様より寄付を頂き、ブース販売では22企業の皆様にご協力を頂いた。有難うございました。

この秋祭りを開催するに当たり、青年部と秋祭り実行委員会で準備期間を約6ヶ月間持ち、週に平均2回の打ち合わせを行って来た。不景気だから前売りチケットが売れないのではないかと、地元の方が集まらないのではないかと心配し、お祭り一週間前には台風の接近、不安の毎日だったが、お祭り当日の16時頃には、会場に沢山の方が居る事を目の前にした時、さっきまでの心配が楽しもうという気持ちに変わった。まだまだ改善する点があるかと思うが、今までの秋祭りを作り上げて来られた数多くの諸先輩の皆様のご苦労を忘れる事無く、この秋祭りを継続していく為には、経済の不況や時代の変化を乗り越えていかねばならない。

数多くの方に喜んで頂く為には、数多くの皆様のお力とご理解が必要であると強く感じている。お祭りに対してのご意見・アイデアがある方は是非2004年度はより積極的な参加をお願いするものである。会員の皆様で作る秋祭りとなるように一人でも多くの方にご理解、ご支援を頂き、準備段階から参加して頂ける事で、日本人会秋祭りは飛躍していく事だと思ふ。改めましてこの場をお借りしてご協力を頂きました皆様に深く感謝を申し上げます。反省会での皆様からの意見は次の通り。1:会場の照明が暗い。2:日本酒の販売が少ない。3:チケット売り場が分りにくい。4:食品販売は並ばなくても購入できた。5:お祭りの日は台風を気にしない時期に変更してはどうか?

食品参考資料:
2003年度
食品総売上69,391ドル 日本人会収入(ブース収入)14,400ドル
食品支払い合計69,391ドル
2002年度
食品総売上59,884ドル 日本人会収入15,931ドル 食品支払い合計43,953ドル

また、今期で最後の理事を務められた鈴木理事には物販手配、書類制作、実行委員会の取りまとめをして頂き、橋爪理事には会計全般とチケット販売を取りまとめて頂いた。お二人のご貢献を引き継ぎ秋祭りに残せるように努力する次第である。

総務部

下神総務副部長

1、日本人会グループ保険
昨年よりスタートしたグループ保険は、現在22名の会員の方に利用頂いている。個人会員が増えてきているので、今後も多くの方にご利用いただけるようご案内していく方針である。

2、多目的スペース「ラッテ」
ITCさんのご好意で壁、床、など内装をきれいにしていただき、より快適なスペースとなった。サークル活動や会議等、会員の方々の様々な活動に役立っている。スペース奥にある小部屋や倉庫に関して、もっと有効活用できるようにする事が今後の検討課題である。

3、図書室の運営管理
以前より会員の方々に好評をいただいている図書室は、会員の方々からのご寄付や新刊購入などによってさらに充実してきた。蔵書もかなり増え、今後本棚の新規購入も検討して行く所存である。また大量のビデオのご寄付を頂き、現在貸し出しを行っている。より多くの会員の方にご利用いただけるよう、日本人会ニュース等で頻繁にご案内差し上げるつもりである。

4、会則の見直し
日本人会の活動も年を追う毎に多角化、規模拡大してきており、各理事の負担も増大してきている。そこで、会員の皆様に理事の増員をご提案させて頂き、ご承認頂きたいと思う。この件に関しては後ほど改めて時間を割き、ご説明差し上げたい。

- 5、その他 総務部活動
 - 1) 会員名簿の作成
 - 2) 新年賀詞交歓会
2004年元旦に、グアムリーフホテル、トップ・オブ・ザ・リーフにて開催した。多くの皆様に参加頂き、心よりお礼申し上げます。
 - 3) 事務局の運営管理
今年3月で長谷川さんが退職、現在、事務局員として芳賀さん、テノリオさんの2名での運営体制。業務内容は
芳賀さん:会計、ニュースの編集、一般管理業務、健康保険関連事務、名簿管理、等。
テノリオさん:図書管理、ニュース発送関連業務、編集補佐、等。
2人体制では業務内容的にかなり負担が大きく、長谷川さんの交代要員を入れる事が急務である。
 - 4) 事務局運営時間 月曜～金曜日 午前10:30より午後5:30まで

6. 2003年度会計報告

八尋会計副部長

収支計算書

《収入の部》

会費については、法人会員109社(昨年度105社)、個人会員180名(昨年度160名)、準会員14名(昨年度7名)より納入いただいた。2003年度は、小規模法人が日本人会へ加盟しやすく一般会員数と会費負担の整合性をより納得性のあるものにする事を目指し会費制度見直しを図ったが、会費収入自体としては116,960ドル(昨年度112,770ドル)と昨年度を下回らない結果となった。

また、皆様から書籍、ビデオのご寄付を頂いた。

《支出の部》

活動費については、各活動での収支バランスを見極めた中で、一定支出が行われた。維持費について、事務局員数は事務局隣多目的ホール管理含め雑多業務維持運営のため事務局員3名体制で行っており、人件費については要員減時の採用までの経過期間の関係で昨年度比104.9%と微増した。また事務機器リース費用、通信費はじめその他維持費を合理的、効率的費用支出に努めた結果、トータルで昨年度比101.9%となった。

30周年記念誌については、2003年度完成発行にあたり作成費用6,760ドル(昨年度費用負担3,000ドル)を最終計上した。また、日本人学校・補習授業校への寄付25,193ドルを行った。

《当期残余基金(全体収支)》

会費収入、各活動収入及び寄付金等を合計した収入を基に、各活動費、会運営維持費、日本人会等への寄付金を全体のバランスの中で支出し、結果的に24,979ドルのプラスで終了した。

貸借対照表

《資産の部》

固定資産の増加は、皆様からの書籍・ビデオご寄付の計上の他、デジタルカメラ、テレビ・ビデオデッキ購入のためである。

負債の部

日本人会健康保険制度につきまして、ご加入の方々から翌期にまたがる一括払を頂いた保険料を『保険預り金』へ、ご加入の方々から制度上お預りしている保証金(2か月分)を『保険保証金』に其々別別し計上している。

引当金及び次期繰越金

当期収支のうち10,000ドルを、秋祭り引当金に回し合計46,500ドルとし、施設拡張維持引当金は現行2,500ドルのままとし、結果次期繰越金を676ドルとした。

なお、書籍価額の評価方法については、より現状に合った評価方法の検討が必要な時期に来ていると思われるため、次期体制への引継ぎ事項としたい。

【質疑応答】

書籍売却など、マイナス計上となっている図書の期末評価はどの様に行われているかの質問に対し、図書費増減の中に期中の売却分も含めて計上している旨を説明した。

7. 理事定数増員に関しての会則改定について

野口理事、下神副総務部長

① 理事業務の過分負担の最小限化と仕事とのバランスの考慮

② 日本人会理事会と会員との垣根を低くし、「日本人会」への更なる理解を図る

これらを考慮し、理事の定数増員の議案(従来15名から20名へ)を提出させて頂き、第二章第五条(理事会の構成及び運営)についての会則変更の検討をお願いするものである。

会則第四章第八条に基づき、理事定数増加につき決議頂きたい。承認された。

8. 次期理事及び監事の選出

高木会長から現理事及び監事の任期満了宣言がなされた。選挙管理委員の紹介の後、中嶋選挙管理委員長より選挙方法の説明、立候補者の紹介が行われた。候補者と定員が一致しているので、全員当選の旨宣言された。

《理事候補者》(あいうえお順・敬称略)

伊藤みゆき(ジェーシービー)、大久保恵子(個人)、大西英昭(グローバルランドリー)、勝俣寛(神明トレーディング)、亀井俊士満(ワタミ・ユー・エス・エー・グアム)、川内康則(グアム・ブロードキャスト・サービス)、黒岩良介(レオパレス・リゾート)、下神隆(S.P.E.グアム)、高木秀暢(高木アンド・アソシエイツ)、田村勝(エイチ・アイ・エス)、中嶋則夫(マイクロネシアン・ホスピタリティ)、野口雄充(グアムサンコー)、フリーデンフェルズ薫(スカイダイブ)、前田裕子(ハーモニーキッズ)、松浦宏美(ウェスティンホテル)、松山久(日本航空)、峰岸睦子(グアム合気会)、比嘉勉(浅沼組)、八尋浩史(PMTグアム)、山下周彦(日本旅行)

《監事候補者》

鳥井義惟(バンク・オブ・ハワイ)、ハモンド裕子(アーンスト・アンド・ヤング)

9. 表彰

日本人会会則第十四条により、理事を連続3年努めた次の1法人会員が表彰された。

鈴木俊明(タロフォフォ・ゴルフ・リゾート)



3年間
お疲れ様でした。

高木会長より表彰状を受領の鈴木俊明さん

10. 総会閉会宣言

陣内議長

11. 日本人学校2004年度派遣教員紹介

日本人学校市川教頭

新任の吉崎隆夫校長、近藤雅樹教諭、依田久幸教諭、渡邊高志教諭、奥井京子教諭が紹介された。

12. 閉会宣言

下神総務副部長

日本総領事館からのお知らせ

1853年、黒船を率いたペリー提督が浦賀沖に来航し、1854年には日米和親条約が締結されて、日本とアメリカの正式な交流関係が始まりました。2003年及び2004年は、日米交流150周年に当たります。この記念事業のひとつとして、外務省ではこれまで日米交流に貢献してこられた両国の方々に対して、日米交流150周年記念外務大臣表彰を行うこととなりました。今回表彰されるのは97個人と61団体で、当地からはグアム大学マイクロネシア地域研究センターで考古学・人類学研究を永年続けてこられた倉品博易氏が表彰されることとなりました。

◆◆◆パイヤ倶楽部作品紹介◆◆◆



花と魚ちゃんたち



こいのぼり&イエローキャブ

*パイヤ倶楽部は毎週金曜日、午前10時より「ラッテ」にて活動中です。



U. S. EXPLORE & STUDY, INC.
ユーエスエクスプロア&スタディーインク

お客様の声を紹介します。

「このトレッキングツアーの事を知ってグアムに行ってみたくて思いました。そして実際に参加してとても満足しています。グアムの自然や歴史を体験出来た事はもちろんのこと、日本とかかわりある歴史や所々に残る歴史の跡を見る事が出来て感動しました。素朴で日本にはない体験やいやしを感じられる楽園になって欲しいです」(主婦30代/3月04年)

「ジャングルという暗いイメージを吹飛ばすような明るい熱帯植物の中をかきわけて進むトレッキングの理想的な姿を感じました」(無職男性70代/1月04年)

「日本軍の歴史を知ってからコースを歩くと、単なるトレッキングとしてのものではなく時間は違えども兵士達と同じように滝や自然を共有しているという不思議な思いがありました。」(助産師20代/2月04年)

長年グアムに在住しているながらグアム大自然の魅力と素晴らしさを体験したり、その歴史的な遺跡や戦跡を見た人はあまりいないのではないのでしょうか。であれば発見を楽しみにし期待してグアム島を訪れる観光客の何人が、その魅力に触れる機会があるのでしょうか？この島のジャングルの中こそ歴史と文化が埋もれているのです。

弊社は直截ローカルと観光客に貢献する為に設立された小さな会社です。グアムの大自然をテーマにその魅力、その驚異を紹介しているツアー部門。タイムリーで地元の生の情報が満載されている食べる情報冊子「GUAM FOOD TODAY」、そしてタモン界隈の名所旧跡を網羅した、散策マップ&夜歩きに便利な情報冊子「GUAM LIFE」を発行する出版事業部門から成り立っております。ツーリストからはオフシャルガイドブックとして重宝され、クライアントの皆様からは感謝されております。さて、皆さん、一緒に「探検トレッキング」を楽しみませんか？会員の皆様へは特待トレッキングを用意させて頂いております。グアムを楽しみましょう。

*場所はグランドプラザホテル2階 電話647-0280/81



「今月の顔」 Vol. 10

田廻 精一郎さん

今月はグアム総領事の料理番として活躍されている、田廻精一郎さんの登場です。

Q:ご出身は？お料理に興味を持ったきっかけとその後の歩みをお聞かせください。

A:兵庫県、淡路島の出身です。小さい頃、祖父が海で釣って来た魚をさばいているのを見て面白そうだなあといつも見ていました。調理学校で勉強しながら、9年間7県10店の料理屋で和食修業を積みました。その後知り合いの紹介でフランスに1年修行に行きました。

Q:何処のどんなお店で修業されたんですか？

A:アピニョンの南、アルル地方に近いレ・ボー・ド・プロヴァンスという南フランスの村です。レボー城という城があり、ボーキサイトの産出されるゴツゴツした岩山に囲まれている所です。この「ラ・カプロドール」というレストランにお世話になりました。魚料理が有名で、ミシュランに一つ星レストランとして紹介され、120席、常時15人のコックを抱え、自家製ワインも製造しています。観光客の他、遠くはスイスからやってくるお客や、ヘリポートを利用して時のサッチャー首相が食事に来た事もあります。

Q:当時の苦しかった思い出はありますか？

A:やはり言葉の問題です。初めは挨拶程度のフランス語しか解らず苦勞しました。日本人も殆どおらず、ストレスで体重が10キロ減りました。

Q:料理をする上での日本とのギャップは？またどんな事が体験として残っていますか？

A:日本に比べ調理場が乱雑な事です。食材も、冷凍物を使う事が多い日本に比べて全てが生。生の素材に触って調理できる醜味や、市場などで数多くの新鮮な食材を選べる楽しさがありました。羊、子牛は勿論、鳩のロースト、うさぎ料理、水牛の太ももの煮こみなど、およそ日本では作れない料理に挑戦も出来ました。プロヴァンス料理はクリームを使わず、オリーブオイル主流でカロリーも低く野菜などを豊富に使ったヘルシー志向です。また日本とは逆に、料理人がより多くの職場を渡り歩いて腕を磨いていく事をよしとする経験重視主義や、仕事と遊びをきちんと分けて考えるフランス人気質に学ぶところが多かったです。

Q:グアムに来られたきっかけと、最近感じる事は？

A:フランスに行く前に応募していた公邸料理人に選ばれ、昨年グアムに来ました。こちらで良かった事は、自分のアイデアで料理を作れる事。和食を再度見直せる事でしょうか。シェフ会に入った事で色々な方と知り合いになれば、お陰で寿司作りの勉強も出来ました。

料理人でなければ獣医になるのが幼い頃の夢だった田廻さん。可愛がっていた猫をプロヴァンスに置いて来た事が一番の心残りという心やさしい好青年でもあります。これからもチャレンジ精神で、料理の鉄人への道を極めて行ってください。

インタビュー：芳賀 悦子



「ラ・カプロドール」のシェフ達と田廻さん(中央)



日米交流150周年記念事業



Washington D.C 桜祭りJAPAN BOWL に参加して

1854年3月、神奈川村(現在の横浜市)で日米和親条約が結ばれ、アメリカと日本との間で公式な交流が始まり今年で150年。日米両国の交流を記念して、日本、アメリカ全土で政治・経済・公共政策の分野から文化・教育に関する様々な分野にわたり各地で、イベントが行われています。

地域社会貢献の代表として、ここワシントンDCでは、毎年春に桜祭りが開催され、日本そして全米各地から日本文化に精通した人々が集まり、日本の食やエンターテインメントを紹介しています。グアムで言えば秋祭りと言った所でしょうか!

又、全米レベルの活動には、日米協会が「ジャパン・ボウル」と呼ばれる日本語を学習する高校生のための日本語・文化大会を毎年春に開催しています。今までのスピーチコンテストとは内容が違い、質問は、ことわざから擬態語・擬声語、歴史、文化、地理、数学などを日本語で挑戦します。今年、初参加のグアム(日本人会文化部よりArts&Crafts Fairの収益金\$500を寄贈)を含む全米19地域にて予選を勝ち抜いたチーム35校、約200名が全米チャンピオンの座を争いました。

※グアムからは、セントジョーンズから3名・FDから6名の高校生達に参加いたしました。

昨年の問題からいくつか実例を上げてみましたので、是非チャレンジしてみてください。

(答えは文末に掲載)

- 1:What is the meaning of the following expression? 「同じ釜の飯を食った」
- 2:What was the name of the daimyo family which ruled Japan during the period of seclusion?
- 3:For the following compound question, choose the correct answer, give its reading and meaning in English:
地???線:1.電 2.内 3.平

日本人会の運営には、会員の皆様及び各種団体・基金からの寄付金・補助金、そして多くの方々の暖かい御理解・御支援により成り立っております。これからも引き続きお力添えを得て、日本人学校や現地の方々にも貢献して参りたいと考えております、皆様の益々の御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

答え

1:(Literally) Having eaten rice from the same pot; break bread together; live under the same roof; eating together fosters closeness; have shared experiences 2:徳川 3:3番、地平線、horizon

日本人会理事 青年部兼文化部 山下 周彦



⇐ 前グアム副知事
現在米上院議員
ボダリオさん訪問

⇨ キャピタルの
前での一枚



海上自衛艦2隻グアムに寄る

— 艦上レセプションを開き日・米の友好を深める —

毎日、毎日、テレビ、新聞、ラジオ等のマスコミから自衛隊の名前が出ない日のない中東情勢の中、今年も外洋練習艦隊の護衛艦「やまゆき」と「ゆうぐも」2隻が最初の寄港地アプラ港に3月26日入港した。

「やまゆき」艦上には紅白の幕とちょうちんが飾れ、乗組員の調理師が半天を羽織り、心をこめて作った揚げたての天ぷら、寿司、刺身、乗組員がうちわを片手にパタパタ焼く焼き鳥の匂いに釣られて多くの人が列をつくり日本の味を堪能した。樽酒の鏡割りは今回の外洋航路の指揮官天川一等海佐、米海軍第15潜水艦隊司令官 JOE MULLOY 大佐、在ハガツニヤ日本国総領事、入山健之助総領事の3人より豪快に樽蓋が割られ招待客に振舞われた。

1週間前に江田島の幹部候補生学校を卒業したパイロット・航空士も久しぶりのお酒を飲みながら米軍海軍将校、在グアム日本人会の皆様と懇談し訪問国との親善を深めた。これからの日本の海上防衛を担い託する若者達に平和の使者であつてもらいたい。

キャット岡野



護衛艦 やまゆき



「やまゆき」が運んで来てくれた雪ダルマを前に左より、天川一等海佐、入山総領事、吉崎日本人学校校長、高木日本人会会長、陣内日本人学校GM



編集後記



ビーチジョギングを日課にしている。始めた当初、ヒルトンからPICまで行くのがやっとだったが、今はニココまで往復できるようになった。行きながら昨日を振り返る。失敗した事を反省して落ち込むが、汗と一緒にタモン湾にながしてしまうと決めている。まったくお気楽なものだ。帰りは今日1日なにをするかを考えてワクワクする。見上げれば空は青く、その青をとり込んで海はもっと青い。美しい島の暮らして幸せを感じるひとときである。

台風、停電、断水とグアムにお願いしたい事も無いわけではないが、この島に来て約6年。今度は私がグアムのために何か出来る事はないかしらと考えてみるようになった矢先、突然帰国することになった。ホントにもう! お世話になりっぱなしではあまりに心苦しい。とりあえず、今日はビーチのゴミを拾いながら走りました。

日本人会会員の皆さん、理事の方々、事務局のテノリオさん、芳賀さん。事務局のキャンディーズの1員として私は幸せでした。日本人会の益々の発展を信じ、心からのお礼を申し上げます。ありがとうございます。

事務局 長谷川 洋子

TOTO

ウオッシュレット

米国向け
115ボルト仕様
変圧器 不要!!



取り付けは、ドライバー1本で簡単。
その他、東陶製品、空調機などの
修理・サービスなど承ります。
お気軽にお問い合わせ下さい。

Port Enterprises (Guam) Inc. dba: DAIKIN
TEL: 646-6722 / 1722, Fax: 646-4878
Cell: 687-0085 (後藤) E-mail: port@kuentos.guam.net

ピアリゾート コンドミニウム

2寝室1浴室 \$1350/月より
3寝室2浴室 \$1800/月より
(電気、水道込)

ピアマリン コンドミニウム

2寝室2浴室 \$1000/月より
3寝室2浴室 \$1500/月より



短期レント(1ヶ月より)も受け付けています。
キッチン付きステューディオルーム(床全面タイル)
毎月の賃貸料(1年賃貸の場合)950~1050ドル

*お問い合わせ ☎ 646-7422 松本、山野井まで。

*詳細は <http://www.piahotels.com/rent.html> をご覧ください。

5月(皐月)の東京マート

人気&セール商品

大人気! 2食入りラーメン(醤油・味噌・博多・キムチ・
チャンポン・冷やしなど)よりどり2パックで\$2.99

乾麺もセール!
400g入りパック(うどん・そうめん) \$1.99/パック
1kg入りパック(うどん・そうめん・ひやむぎ) \$3.99/



毎週水曜日替の 福岡便にも注目!

新鮮な野菜・果物や魚は
もちろん、美味しいと評
判の手造りさつま揚げ、
納豆、豆腐、本場博多ラ
ーメン、明太子スバゲ
ー、手作りパンなどと
沖縄そばも取り揃えて
おります。
是非、水曜日当店まで
足を御運び下さい。



柱のきずは一昨年の 五月五日の背くらべ

最近日本でもそうですが、
きずを付けられる木の柱
を見かけないですね...
我が家にも柱がないので、
子供の背の高さを白い壁
にボールペンで書き残し
ております。こんなに伸
びるんだ~と感心してい
ます。

そして5月9日は「母の日」です。

グアムでは御両親と離れて生活している方も多
いはず。遠く離れた母親の事を想うのと一緒
に父親の事も...



ゴールデンウィークが過ぎ、
疲れている方も多いと思
います。そんな時こそ、し
っかり食べて元気な体を
取り戻しましょう。今月
も皆様の御来店をお待
ちしております。

月~土 10:00am ~ 8:30pm 日 10:00am ~ 6:30pm



MICROPAC, INC.のニュー・ロケーションのご案内

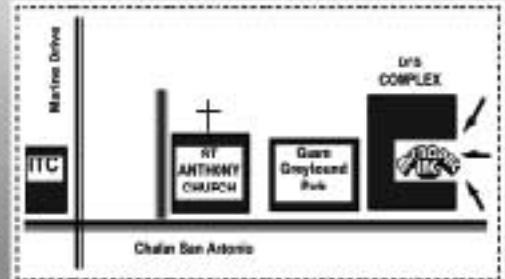
DFS COMPLEX SUITE 105,
643 Chalan San Antonio
Tamuning, Guam 96913

Quality Audio/Video Electronics, Computers, and Home Appliances
SALES AND SERVICE

STORE HOURS: Monday to Saturday 10:00AM to 6:00PM, Sundays 11:00AM to 5:00PM
SERVICE CENTER CLOSED SUNDAYS

TEL: (671) 646 9304/05, 616 4855 FAX: (671) 646 9306

Proudly SERVING GUAM for 35 Years!



『養いましょう。甦る力』

トリートメント・メニュー

— 30分、45分、60分 —

- ・全身指圧
- ・アロマ・セラピー
- ・足裏ツボ指圧
- ・ロミロミ(オイルと指圧のコンビネーション)

* サウナ・ジャグジーをご利用のお客様は水着をご持参ください。
お問い合わせ、ご予約は 646-2525
営業時間: 午後2:00 ~ 深夜12:00



MASA SHIATSU
Sauna & Spa

Since 1975

オンワード・ビーチ・リゾート 3階



Guam Hotel Okura

ホテル スタッフ募集

募集職種: ゲスト リレーション オフィサー
: フロント クラーク

資格: 日本語の読み書き会話ができる方
就労資格のある方
シフト制勤務可能な方

委細面談: 規定の応募用紙は人事部にてお渡し致します。

電話番号: 646-6811 EXT. 1504

Human Resources Department

グアム日本人会

・所在地: ITCビル2階217号室・住所: P.O.Box 7962 Tamuning, Guam 96931・Tel: 646-8066・Fax: 646-8067・Eメール: jpclub@ite.net

グアム日本人会ニュース 2004年5月 第1号 / 発行年月日: 2004年5月15日 発行責任者: 高木秀暢 / 編集委員長: 松山久